

第348回教育研究評議会議事要録

1. 日時 令和3年1月5日(火) 13:30~14:15
2. 場所 大会議室(一部web参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、
谷副学長、佐野副学長、塘副学長、
朝賀人間発達文化学類長、中村評議員、初澤評議員
鈴木行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
貴田岡経済経営学類長、末吉評議員、福富評議員
佐藤共生システム理工学類長、神長評議員、長橋評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管、難波環境放射能研究所長
【オブザーバー】高橋理事、緑川理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 なし

5. 議事

【確認事項】

第347回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 大学院学則、学則及び学位規則の一部改正について

塩谷理事・副学長から、資料1に基づき、共生システム理工学研究科環境放射能学専攻への博士後期課程の設置、大学院設置基準及び大学設置基準の改正により、「福島大学大学院学則」、「福島大学学則」及び「福島大学学位規則」について一部改正を行う旨説明があった。

審議の結果、原案の通り承認され、今後の手続きとして、各学類教員会議へ意見聴取し、第349回教育研究評議会(1月19日開催予定)にて各学類から戻り報告をすることとした。

(2) 大学院の改革について

塩谷理事・副学長から、資料2に基づき、第347回教育研究評議会(12月15日開催)にて提案した大学院教育プログラム検討ワーキンググループ設置要綱案をもとに、メンバーとして選出した候補者について確定する旨提案があった。

審議の結果、原案の通り承認され、各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 教員免許・教職課程実施体制の検討について

塩谷理事・副学長から、資料3に基づき、第347回教育研究評議会(12月1

5日開催)にて提案した資料について、意見交換を踏まえて修正した旨説明があった。

審議の結果、原案の通り承認され、各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について

塩谷理事・副学長から、資料4に基づき、国立大学法人評価委員会総会(12月23日開催)にて公表された評価結果の概要について報告があり、本学の評価結果については、第346回教育研究評議会(12月1日開催)報告からの変更はなく、提出した誤謬訂正が反映されている旨説明があった。引き続き、国立大学法人全体の評価結果の概要について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 令和3年度予算(案)の伝達等について

塩谷理事・副学長から、資料5に基づき、令和3年度政府予算案の閣議決定(12月21日)を受けて、文部科学省から令和3年度政府予算(案)の伝達があったことについて報告があった。引き続き、財務課から国立大学法人運営費交付金等予定額の概要について、施設課から国立大学法人等施設整備実施計画予定事業等について、それぞれ説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。